

事業活動温暖化対策計画の実施状況に関する事項							2023 年度				
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）			東京都品川区西品川1-1-1 大崎ガーデンタワー								
氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）			代表執行役 瀬戸 欣哉								
事業概要			金属製品製造業								
該当する事業者要件			☒ 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該当特定事業者（大規模エネルギー使用事業者） ☐ 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者（自動車運送事業者） ☐ 特定事業者以外の事業者								
計画期間			2020 年度 ～ 2024 年度								
事業活動温暖化対策計画書に定めた措置の実施状況			・照明器具類のLED化の実施率 100% ・空気圧縮機（コンプレッサー）の更新による省エネ								
温室効果ガスの排出の状況等	温室効果ガス算定排出量等	年度区分	基準年度 (14)年度	前年度 (19)年度	計画期間				目標年度 (24)年度		
		① 排出量 (t-CO ₂)	23,476	24,039	(20)年度	(21)年度	(22)年度	(23)年度	(24)年度		
		増減率 (基準年度比)			△ 20.5 %	△ 26.8 %	△ 11.7 %	△ 18.4 %	%	△ 20.0 %	
		補完的手段による削減量	森林の整備及び保全 (t-CO ₂)								
			再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給 (t-CO ₂)								
			グリーン電力証書又はグリーン熱証書の購入 (t-CO ₂)			3,052	2,583				
			その他知事が認めるもの (t-CO ₂)								
			② 合計(t-CO ₂)	0	0	3,052	2,583				
		① - ② 差引後排出量 (t-CO ₂)		18,658	17,182	17,667	16,566				
		差引後増減率(基準年度比)		△ 20.5 %	△ 26.8 %	△ 24.7 %	△ 29.4 %	%			
		原単位算定排出量等	排出量 (t-CO ₂)	1.816	1.570	1.615	1.428	2.708	2.088	1.544	
			増減率(基準年度比)		△ 11.1 %	△ 21.3 %	49.1 %	15.0 %	%	△ 15.0 %	
			差引後排出量 (t-CO ₂)		1.615	1.428	2.309	1.806			
			差引後増減率(基準年度比)		△ 11.1 %	△ 21.3 %	27.2 %	△ 0.6 %	%		
原単位の考え方			CO ₂ 排出量(t-CO ₂) / 生産高(百万円)								
計画の進捗又は達成の状況等			排出量は、生産工程の集約及び減産により、基準年度より△20%以上となっています。 また、原単位は、上記の生産構成差の影響により、排出量並みには低下しませんでした。								
特記事項			・生産工程のシフト変更によりエネルギー使用の増加(土日稼働へ) ・2022年度から工場生産高の算出変更により、原単位が大きく悪化 ※生産量ベースの原単位では、良化出来ている								

- 備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。
- 2 「計画期間」並びに「基準年度」「前年度」「目標年度」及びそれらの排出量は、提出済の事業活動温暖化対策計画書に一致させてください。
- 3 「計画の進捗又は達成の状況等」欄には、計画期間における排出量削減の進捗の状況及び計画終了時における事業活動温暖化対策計画書に掲げた温室効果ガスの排出の抑制の量に係る目標の達成又は未達成の理由等があれば、記入してください。
- 4 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。